



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2012年3月16日

報道関係各位

新技術の組み合わせで環境に配慮 「新マルチPETライン」稼働開始 北海道民のニーズに合わせた製品の提供

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社:札幌市清田区 社長:矢吹健次)は、昨年10月より札幌工場敷地内にペットボトル飲料無菌充填ラインの増設工事を進めてまいりましたが、このたび全ての工事が終了し、本格生産に向けて稼働を開始いたしました。

この新マルチPETラインは、更なる品質向上を目指し最新技術を採用した新ラインで、280mlの小型ペットボトルから2Lの大型容器にいたるまで、北海道民のニーズに合わせた多様な品種が生産可能です。特徴としては、薬剤を使用しない容器殺菌方法である「エレクトロン・ビーム殺菌」技術により、ボトル洗浄水の使用量を約50%節水することに成功いたしました。

また、ペットボトル成型から充填までを一体化した「モノブロック構造」で、省スペース省エネルギーを考慮した最新鋭のラインです。

あわせて、自社製造比率が約85%から約95%に向上することで、これまで本州からペットボトルを輸送する際に発生していたCO₂を削減できるほか、地産地消への貢献、地域社会の活性化にも繋がるなど、期待されています。

この新ラインの稼働により、これまで以上に安全で安心な製品を北海道の皆様へ提供することができます。

当社は、「北の大地とともに」をスローガンに、責任ある企業市民として、北海道や地域の魅力をさらに高める活動を継続的に実行してまいります。これからも安全安心・住み良い地域づくりを応援する取り組みや、次世代を担う子どもたちへ環境を考える場を提供する活動などを、地元道産子企業として事業活動を通じて継続的に推進して参ります。

【新ライン概要】

1. 所在地 : 北海道コカ・コーラボトリング株式会社
(本社:札幌市、代表取締役社長:矢吹健次 北海道札幌市清田区清田一条一丁目2-1)
2. 生産能力 : 毎分 600 本 (500ml 生産時)/毎分 200 本 (2,000ml 生産時)
3. 製造能力 : 約 800 万ケース/年
4. 生産品目 : 280ml~2000ml ペットボトル
(炭酸・無糖茶・スポーツ飲料・ミネラルウォーター・その他)
5. ライン仕様 :
 - ・エレクトロン・ビーム殺菌
ボトル殺菌過程でエレクトロン(電子)の束を照射することによって殺菌。従来は過酢酸、過酸化水素水などの薬剤を使用して、ボトルの殺菌をしているが、薬剤および洗浄水が不要。同殺菌方式はミネラルウォーター以外に炭酸・無糖茶・スポーツ飲料等に適用。コカ・コーラシステムの目指す環境目標を達成するために具現化したライン構成。殺菌能力は従来と変わらない。
 - ・モノブロック形式
従来はボトルブロー機から殺菌・充填機までは長いコンベアでつながれていたが、ボトルブロー機と殺菌・充填機が連結され、コンベアがない形式。従来に比べ省スペース設計、ローコストが特徴。
 - ・ロールオンシュリンクラベラー
ラベルの原材料を薄肉化できるロールラベル技術と容器の複雑な形状に適したシュリンクラベルを一台で両方可能となるラベラー。従来よりも環境に配慮したシステム。
6. 総工費 : 約 42 億円

< 本件に関するお問い合わせ先 >

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

広報・CSR推進部 亀山、佐々木、竹内 (TEL 011-888-2091)